



令和八年度 白井南中学校学校だより

風光る

感謝の連鎖

校長

一九八五年、イラン・イラク戦争のさなか、イラクの指導者が「今から四十八時間後に、イランの上空を飛ぶ飛行機を無差別に攻撃する」と発表しました。日本から救援機が来る見通しは立たず、イラン在住の日本人は命の危険にさらされていました。そんな時、日本人を救うべく立ち上がったのがトルコ政府でした。二機の救援機がかけつけ、日本人二百十五名全員がイランを脱出することに成功しました。無差別攻撃開始のわずか一時間前のことでした。ではなぜ、トルコは命がけで日本人を救ってくれたのでしょうか。

一九九〇年、当時のオスマン・トルコ帝国が明治新政府に親善使節団として派遣したエルトゥールル号が、台風に合い遭難してしまいます。その時日本人たちは不眠不休で献身的な救助活動を行いました。この出来事は、トルコでは時代を超えて語り継がれ、今でも知らない人はいないほどだそうです。そしてトルコは「海の恩を、空で返した」のです。

二〇一一年三月十一日。東日本大震災が発生しました。この大災害に対し、米軍はいち早く救助に乗り出しました。この一連の活動は「トモダチ作戦（OPERATION TOMODACHI）」と名づけられました。英語の「FRIENDS」ではなく「TOMODACHI」という日本語を採用したのです。「FRIENDS」も「トモダチ」も意味は同じです。しかし、あの時、多くの犠牲者を出し、先の見えない不安に日本中が動揺していた時、米軍があえて「トモダチ」という日本語を使ったそのインパクトは大きく、多くの人が勇気をもらい、そして感謝しました。

「学校教育目標」

汗をかく

在籍数9月1日現在
1年生 120名
2年生 98名
3年生 102名
計 320名

第5号
R8.9.1
文責

やがて「トモダチ作戦」も終了し、米軍が去る日、海沿いの被災地から飛び立ったヘリコプター内の隊員たちが目にしたものは、砂浜に大きく書かれた「ARGATOU」の文字だったそうです。「THANK YOU」ではなく、「ARGATOU」だからこそ、日本人の心からの感謝が、伝わったのではないのでしょうか。

後に駐日大使として着任したキャロライン・ケネディ氏は、このトモダチ作戦実行の発端について、公の場で次のようにコメントしました。「三・一一トモダチ作戦は、二〇〇一年九月十一日に発生したアメリカ同時多発テロに、日本の消防救助隊がいち早く駆けつけてくれた事に起因する」。

今年七月二十八日、熊本地震が発生しました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。大切なものを失い、この酷暑の中で必死に日常を取り戻そうとする姿に、少しでも力になりたいという思いです。千葉豪雨災害についても同様です。この災害を受け、海外からも多くの支援や励ましの言葉が贈られました。これも過去の感謝の連鎖が現代に引き継がれた結果、あるいは未来へと引き継がれる連鎖の始まりなのかもしれません。

前述のトルコの例は九十五年、アメリカの例は十年という時の流れの中で、感謝の思いを風化させずに語り継いできた結果です。今、憎しみや報復の連鎖が世界に蔓延し、新たに多くの憎しみを生み出しています。我々大人の務めは、憎しみではなく感謝や助け合い、平和の大切さを子どもたちに語り継ぎ、プラスの連鎖の継承者を育てることだと思います。

9月の主な予定 最終下校16:30

日	曜	校内行事	日	曜	校内行事
1	火	学年集会 防災訓練 一斉下校(部活動なし) 給食なし	16	水	保育実習(3-1, 2) 脊柱側弯症検査
2	水	給食開始	17	木	生徒委員会 PTA 理事会
3	木		18	金	3年生実力テスト SC相談日
4	金	SC相談日	19	土	
5	土		20	日	
6	日	定期試験前諸活動停止(～11日)	21	月	敬老の日
7	月	学校諸経費引き落とし	22	火	国民の休日
8	火		23	水	秋分の日
9	水	第2回定期試験 給食なし	24	木	全校評議会
10	木	第2回定期試験 給食なし	25	金	SC相談日
11	金	部活動なし SC相談日	26	土	
12	土		27	日	
13	日		28	月	生徒会役員選挙リハーサル
14	月		29	火	
15	火	保育実習(3-3)	30	水	

9月から生成 AI を活用した学習を始めます

本校では、9月より授業の中で生成 AI（人工知能）を活用した学習活動を段階的に取り入れてまいります。

近年、生成 AI は社会のさまざまな場面で活用されており、子どもたちがこれからの社会を生きていく上で、その仕組みや適切な利用方法を学ぶことが重要になっています。

授業では、生成 AI を「答えを出してもらうための道具」としてではなく、「考えを広げる」「情報を整理する」「文章を推敲する」ための学習ツールとして活用します。例えば、調べ学習の視点を広げたり、自分の考えを整理したりする活動などを予定しています。

活用にあたっては、文部科学省のガイドライン等を踏まえ、個人情報を入力を行わないことや、AI の回答をそのまま信じるのではなく、自ら考え、確かめる姿勢を育てることを重視して指導してまいります。

今後も、子どもたちが情報を適切に活用し、主体的に学ぶ力を身に付けられるよう取り組んでまいります。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

スクールカウンセラー相談予定日

9月の予定日	4, 11, 18, 25 日(金)
相談場所	相談室(管理棟2階)
相談時間	10:30～16:30(原則)
予約の方法	

金曜日は直接電話で予約してください。それ以外は学級担任または、本校教頭までご連絡ください。 臼井南中学校 488-1020

【相談ポストについて】

相談室の扉に設置しています。相談室の他に、いつでも気軽に相談できるようにしています。「カウンセリング予約カード」に記入してポストに入れてください。

【セクハラ相談窓口について】

教育相談担当教諭、養護教諭、教頭が相談窓口になっています。

10月の主な予定

1日(木)	生徒会役員選挙	13日(火)	後期始業式 生徒会役員任命式
5日(月)	学校諸経費引き落とし		生徒委員会(前期最後)
7日(水)	3年生実力テスト	16日(金)	第2回進路説明会
8日(木)	合唱中間発表会	19日(月)	全校評議会
9日(金)	前期終業式(通知表配付)	22日(木)	3年生三者面談(～29※28除く)
12日(月)	スポーツの日	28日(水)	合唱コンクール

総合体育大会・コンクール・展覧会を終えて

3年生の集大成となる大会・コンクール・展覧会が行われました。今まで積み重ねてきたものを十分に発揮することができました。この経験は自分自身を成長させ自信につながったものが多いと思います。後輩たちは3年生の勇姿から学んだことや共に活動してきた経験を活かしながら、この夏休みから新体制で活動に取り組んでいます。日々の積み重ねを大切に、仲間と切磋琢磨し、新たな成長と自信を身に付けてくれることを期待しています。

【主な結果】

男子排球部：印旛郡市中学校総合体育大会 準優勝（県大会出場）

卓球部：印旛郡市中学校総合体育大会個人戦ベスト12（県大会出場）

吹奏楽部：千葉県吹奏楽コンクール B部門 銅賞

美術部：印旛郡市中学校美術部展 優秀賞

水泳競技：印旛郡市中学校総合体育大会 100mバタフライ 第2位（県大会出場）

100m背泳ぎ 第2位（県大会出場）

